

団体名：一般社団法人グローバル人財サポート浜松

「人は地域の財産」という理念のもと、人の多様性と可能性に着目し、「人づくり」から「社会づくり」を行っています。

★「外国人も地域の担い手」

1) 外国人介護職員の養成と就労支援

●介護職員初任者研修

主に在住外国人を対象とした介護職員初任者研修を開催しています。社会福祉法人や企業、静岡県介護福祉士会と連携し、きめ細やかな指導とオリジナルテキストでわかりやすい指導を心掛けています。

●就労支援

履歴書の書き方指導やインターンシップ制度の活用、福祉人材バンクの相談会への同行サービスなど、介護業界への就労支援を行っています。



2) 外国人技能実習生のための企業内研修と国際交流

東南アジア出身の技能実習生を対象とした企業内日本語研修を行っています。「報連相」のできる人材に育て、就労後の業務を円滑に行えるようにするだけではなく、同年代の若者との国際交流を深めるためのバス旅行や文化体験イベント等を開催し、実習生の私生活や余暇の充実を図っています。



3) 高度人材の育成

●多文化コンシェルジュ育成事業（文化庁委託）

高度な日本語能力を有する外国人が同国出身の後輩外国人には日本文化や習慣などを、日本人には母国の文化や言語を伝える多文化コンシェルジュを育成しています。多文化コンシェルジュは、地域の活性化に向けて異文化体験講座で講師を務めるなどしています。



★「未来づくりのために」

1) 大学生による社会貢献活動の支援

多文化な子どもを対象とした就学前・就学後の教育支援を行っている大学生団体（WISH）や国際的なまちの魅力を広く周知し街中を盛り上げようと町おこしを行っている大学生団体（CORES）など、大学生が学生の視点を活かして社会の課題を解決するための活動をサポートし、未来人の育成を行っています。



2) 自治体や大学等での講演活動

地域の多文化共生や国際交流をテーマとして市民講座や NPO/NGO と企業の連携協働の推進に向けた講座等で、講演をしております。

平成26年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業  
地域日本語教育実践プログラムB

第2日目  
ポスター  
セッション

事業実施概要

事業名	多様な人財を活用した地域社会の構築にむけた多文化コンシェルジュ育成事業			
地域の課題	行政など地域の初期レベルの日本語教室を終了後上級レベルの日本語習得を目指す外国人市民が増えているが、彼らがさらなるステップアップをし、日本人同様の社会参画をするまでの日本語能力を習得する機会はない。外国人が自ら発案し積極的かつ主体的に社会参画できることを目標としたハイレベルの日本語教室の開設が必要である。			
事業の目的	外国人の多文化パワーを地域に活かすべく、高い日本語コミュニケーション能力を持つ外国人多文化コンシェルジュを育成し、地域の多文化共生社会づくりに寄与する人財としていく。			
事業内容	取組1		取組2	
	名称	多文化コンシェルジュのための日本語講座ベーシックコース	名称	多文化コンシェルジュのための日本語講座ステップアップコース
	目的	多様な人財や社会を構成する多様な機関に対する日本語教育の重要性や社会的意義に関する意識啓発。	目的	外国人住民の社会参画に向けたスキームの確立。人材育成のカリキュラム案を提示する参考資料の作成。
	内容	外国人多文化コンシェルジュの育成を行う。公共機関やソーシャルビジネスネットワークを対象に、事業の企画運営、対外折衝、プレゼンテーションを行う上で必要となる日本語能力を習得するための講座を開催する。	内容	ベーシックコースの発展版。コンシェルジュとして活動できるような心構えを学ぶための講座を開催する。前年度の受講者であり既に多文化コンシェルジュになったものに対してはブラッシュアップ研修とする。
	対象	日本語能力が中級レベル以上の外国人市民と日本人市民	対象	ベーシックコース受講者と本講座の内容に興味のある日本人
	時間	1回2時間×24回(全48時間)	時間	1回3時間×4回(全12時間)
	人数	24人	人数	15人
	取組3		取組4	
	名称	外国人の多文化パワーによる地域力向上推進プロジェクト	名称	多文化パワーを活かした社会づくりシンポジウム
	目的	多文化コンシェルジュの活躍の場づくりと地域ニーズの把握、多文化コンシェルジュ育成プログラムの開発	目的	多文化パワーを地域社会に活かしていくことが、持続可能な社会づくりのために重要な取組であることを周知し、企業や行政、市民の参加者に理解を深めてもらう。
	内容	育成協議会の設置。異文化理解講座の開催。広く地域で活躍できるような出口支援の体制整備。多様な視点から事業評価を行い、多文化婚シェル種育成ノウハウをまとめる。	内容	「人と文化の多様性を活かした持続可能な社会づくり」シンポジウムの開催。①多文化コンシェルジュのトークセッションに向けたプレゼンテーション最終指導②本事業の取組内容と目標の共有に向けた会議③シンポジウムの実施
	対象	浜松市在住の日本人市民と外国人市民、取組1,2の外国人受講者	対象	浜松市および近隣地域の住民(日本人、外国人)、企業関係者、行政関係者
	時間	1回2時間×5回(全10時間)	時間	1回3時間×1回(全3時間)
	人数	33人	人数	53人
連携体制	多文化コンシェルジュの活躍の場づくりとして、 ①中部協働センターとの協働で多文化理解講座を開催した。 ②浜松市立東部中学校での講演を行った。 ③KTC 中央高等学院での講演を行った。 ④ボーイスカウトとの協働でモンゴルゲル体験を開催した。 ⑤文化振興財団と中部協働センターとの協働による多文化理解講座を開催した。			
成果と課題	外国人多文化コンシェルジュにとって活躍の場ができた。後輩の同胞や日本人に母国文化や言語を伝えたいという思いが強くなった。 外国人と日本人双方にとって、コンシェルジュによる異文化理解講座により相互理解が深まった。			
皆様へ一言	出口支援として行った異文化講座のチラシを紹介しつつ、講座の内容や参加者の反応などをお伝えしたいと思います。			